

「**心で工学**」により、
社会変革を先導する大学を目指して



INDEX

- 1 **数字**から知る | 数字でわかる名工大
- 2 未来を創る**戦略** | ビジョン・戦略
- 3 御器所が丘に**アート**の風を | ARTFUL CAMPUS構想
- 4 社会・産業界を支える**教育** | 教育の活動実績
- 5 世界へ挑む**研究** | 研究の活動実績
- 6 **社会連携**による研究成果の還元 | 社会連携の活動実績
- 7 **組織体制** | 自立性と透明性のあるガバナンス体制
- 8 持続可能な**財政運営** | 2021年度財務状況など
- 9 ステークホルダーの皆様との**対話** | 質疑応答

1 数字から知る | 数字でわかる名工大

学生数・教職員数

[2022年5月1日現在]

学生数



約17%
が女子

5,711人

- ◇工学部:3,931人
- ◇工学部(第二部):90人
- ◇大学院工学研究科
博士前期課程:1,493人
博士後期課程:197人

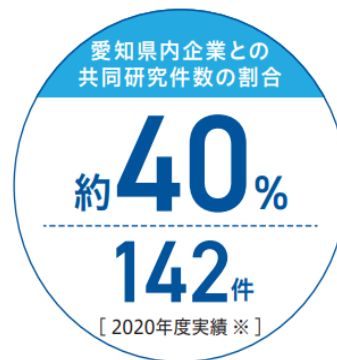
役員・教職員数



525人

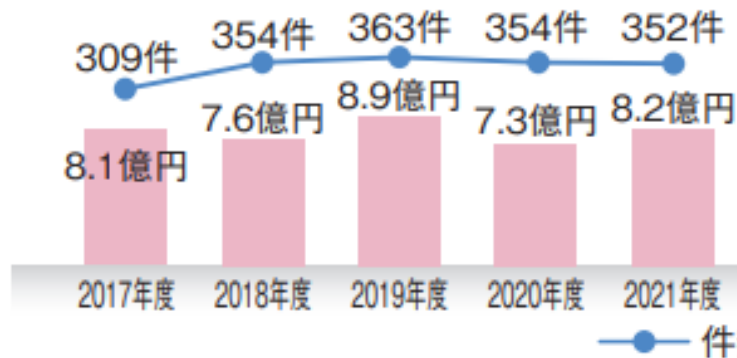
- ◇役員:6人
- ◇教員:346人
- ◇一般職員:173人

産学連携

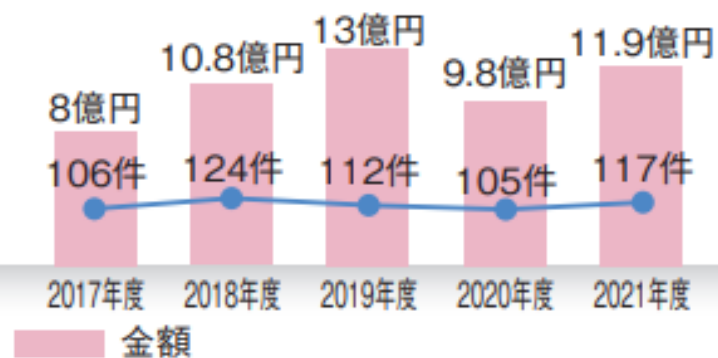


※文部科学省「令和2年度大学等における産学連携等
実施状況について」2022年(令和4年)4月1日公表

◆共同研究

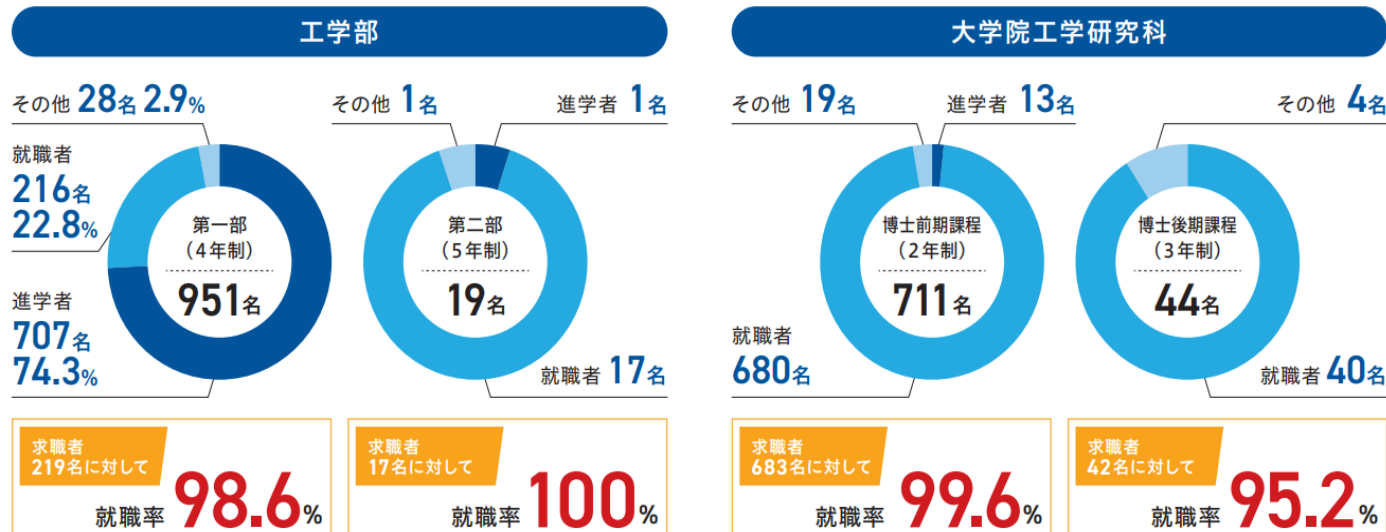


◆受託研究



進学・就職

学部一部 約74%が進学。



※現職者22名(第一部1名、第二部2名、博士前期課程7名、博士後期課程12名)を含む
 ※就職進学者(博士前期課程1名)を含む

[2021年度卒業・修了者]

価値ある大学就職力ランキング2022-2023

企業の人事担当者から見た大学イメージ調査

就職力ランキング
総合ランキング

3位

就職支援に
熱心に取り組んでいる大学

ランキング 1位

授業の質の向上に
熱心に取り組んでいる大学

ランキング 1位

2022年実就職率ランキング
(卒業生1,000人以上の大学)

国立大学
ランキング 3位

(出典:日経HR『日経キャリアマガジン 価値ある大学2022-2023 就職力ランキング』)

(大学通信調べ)

2 未来を創る**戦略** | ビジョン・戦略

名工大の**ビジョン** 第4期中期目標期間がスタート（2022－2027年度）

本学は第4期において、「幸創造の工学」を明言し、推進する大学を目指します。
即ち、単なる技術開発ではなく将来像や理想の社会等を対話によって構築する
コミュニケーションとしての工学の在り方を「心で工学」として追究します。

第4期中期目標期間のビジョン

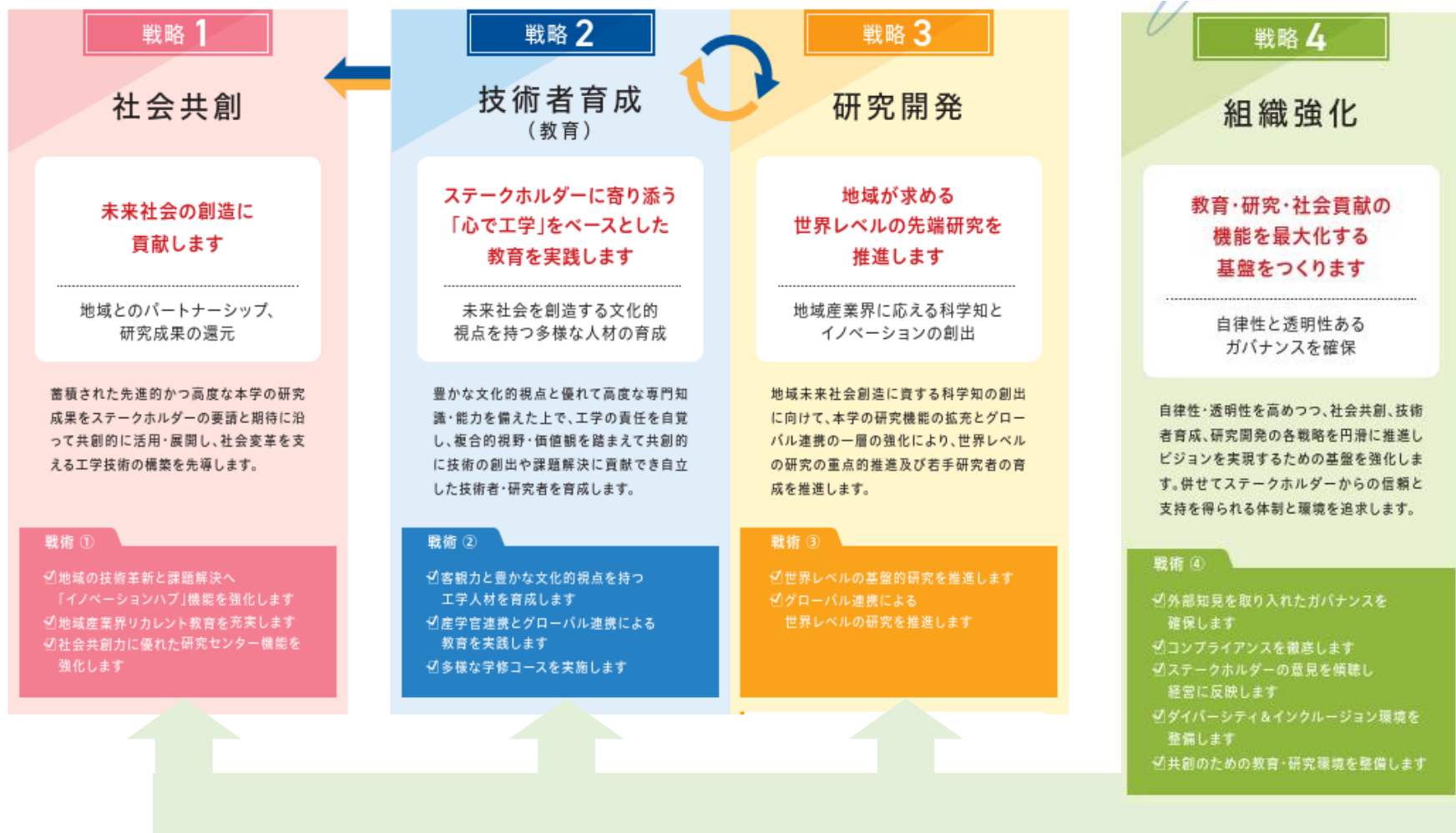
「心で工学」により

社会変革を先導する大学を目指して

中京地域産業界との共創



第4期中期目標期間(2022～2027年)の ビジョン達成に向けた戦略



3 御器所が丘に**アート**の風を | ARTFUL CAMPUS構想

ARTFUL CAMPUS

愛知県立芸術大学の協力のもと、高度な工学の基盤であるキャンパス内へアートを設置。
アートあふれるキャンパスにより（ARTFUL CAMPUS）、心の豊かさや創造性を育み、
中京地域のイノベーションハブとしての環境の構築を目指します。



ARTFUL CAMPUS **グッズ販売**

クリアファイル、マグカップ、ステンレスボトルの3種類があります。
 売上の一部はARTFUL CAMPUSプロジェクトに活用されます。
 大学生協CamPla店で販売しておりますので、お土産などにぜひご活用ください。



ステンレスボトル 3,300円 マグカップ 1,200円



クリアファイル
 1枚 88円
 3枚セット 254円

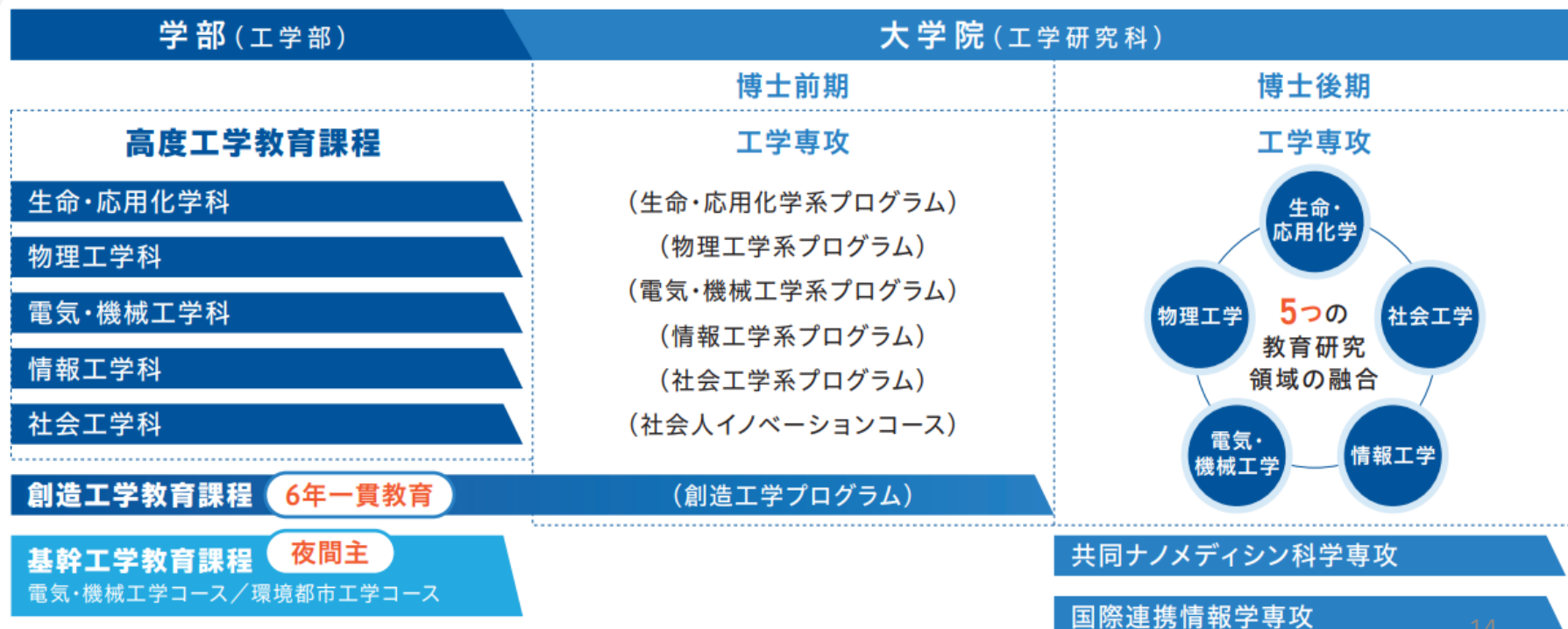
大学生協CamPla店でのご購入のほか、配達も承っております。(送料はお客様負担)
 ご希望の方は、下記のメール又は電話までお問い合わせください。
【問合せ先】 メール：co-op@nitcoop.or.jp 電話：052-731-6061

4 社会・産業界を支える**教育** | 教育の活動実績

社会が求め、信頼する**技術者・研究者の育成**

産学官の有識者を通じて、広く社会から理工系人材育成に関する意見をお伺いし、教育システムの改善を進めてまいりました。

今後は、学部教育と、大学院教育の全課程に対し、客観力と文化的視点を涵養する教育や倫理教育を拡充し「こころ」の眼（幸福感の視点）で、工学の進化を客観視できる技術者・研究者を育成してまいります。



共同指導体制を特徴としたドクターコース（工学専攻・博士後期課程）の開設

研究テーマを多角的・複眼的に追及できる環境の構築が求められていることから、既設5専攻を再編した「工学研究科工学専攻（博士後期課程）」が2022年4月からスタートしました。

大学への期待

- ・専門分野の壁を超える柔軟な教育体制の構築
- ・産業人材を活用した実践的教育を実施



既設5専攻を再編した
工学研究科工学専攻（博士後期課程）を
2022年4月からスタート。

新専攻では、
工学の様々な分野の専門家から
幅広くアドバイスを受けられる柔軟な体制に。



工学専攻（大学院工学研究科博士後期課程）

5 世界へ挑む**研究** | 研究の活動実績

新領域学術院の設置

融合研究、国際共同研究を推進し、**イノベーションリーダーを育成**するため、新たに「新領域学術院」を設置しました。

若手研究者育成、国際共同研究推進、分野横断型研究推進を大きな柱として、事業を進める予定です。

新領域学術院の主な事業内容

融合研究	異分野の研究チームによる融合研究を実施し、学内に新たな研究開発拠点を形成する。若手研究者を研究に参加させ、研究者としての成長を促す
海外の研究者招へい	海外から研究者を招へいし、国際共同研究を活発化させることで、若手研究者に国際的な視野を深めてもらう
人材育成	博士後期課程学生への支援を拡充し、内部進学率を上げる。修了後に研究者として活躍できるようキャリアサポートを行う

◇ 新領域学術院

海外研究者招へい

海外から研究者を招へいし、国際共同研究を活発化させるとともに、若手研究者の国際的な視野を広げる

若手研究者の育成

博士後期課程学生・ポスドクの研究プロジェクト参画

産学官金連携

学外機関との
学術交流



次世代を担う
イノベーションリーダー
の育成

異分野融合による
新しい研究分野の創生と
国際共同研究拠点の構築

6 **社会連携**による研究成果の還元 | 社会連携の活動実績

社会人の学び **リカレント教育** にも注力し高評価

本学では特に中小企業におけるものづくり中核人材の育成支援として、社会人を対象としたものづくり関連の教育を充実させています。

2020年度には「ロボット・AI・IoTに関する人材育成講座」の取組が、工学教育賞経済産業省産業技術環境局長賞を受賞するなど、学外からも高く評価されています。

主なリカレント教育の取組	
3D-CAD 設計技術者育成講座	社会人技術者を対象に3D-CADの講習を実施。 終了時には評価認定試験によって受講生個人の評価を行い、本学が認定する修了証を発行
工場長養成塾	東海地域の中堅・中小企業の意欲ある工場長およびその候補者を対象とし、 製造現場での問題点に気づく「力(ちから)」を養い、自ら考え行動する工場長の育成を目指す
ロボット・AI・IoT 人材育成講座	ロボット・AI・IoTの導入及びサイバーセキュリティ対策に必要な技術を習得し、 導入・管理・運用ができる人材の育成を目指す
女性技術者リーダー 養成塾	製造業に勤めている意欲的な女性技術者を対象とし、キャリアデザインやプロジェクトマネジメント等の 幅広いテーマ、かつ実践的なプログラムで、女性技術者のステップアップをサポート
公開講座	社会人向け講座のほか小学生や中高生を対象とした講座も開講

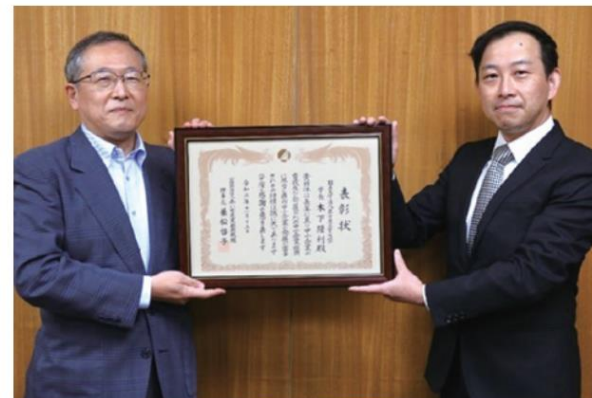
中小企業支援の取組

中小企業振興に係る一環として、2013年からあいち産業振興機構、公益社団法人愛知県中小企業診断士協会と連携し、中小企業の課題解決支援とその活動に取り組む者全ての人材育成を行う三機関協働支援事業（**学び合いプロジェクト**）を実施しています。

10年間で約25の中小企業を支援 昨年秋に表彰

これまで、本学の様々な分野の
教員・学生を中心に約25社の支援を行ってきました

この取組が、企業の課題解決だけに留まらず、
人材育成やリカレント教育にも効果があったと評価
をいただき、2021年11月に開催されたあいち産業振
興機構設立50周年記念式典において、機構事業の推
進に長きにわたり貢献した団体として本学が表彰さ
れました。

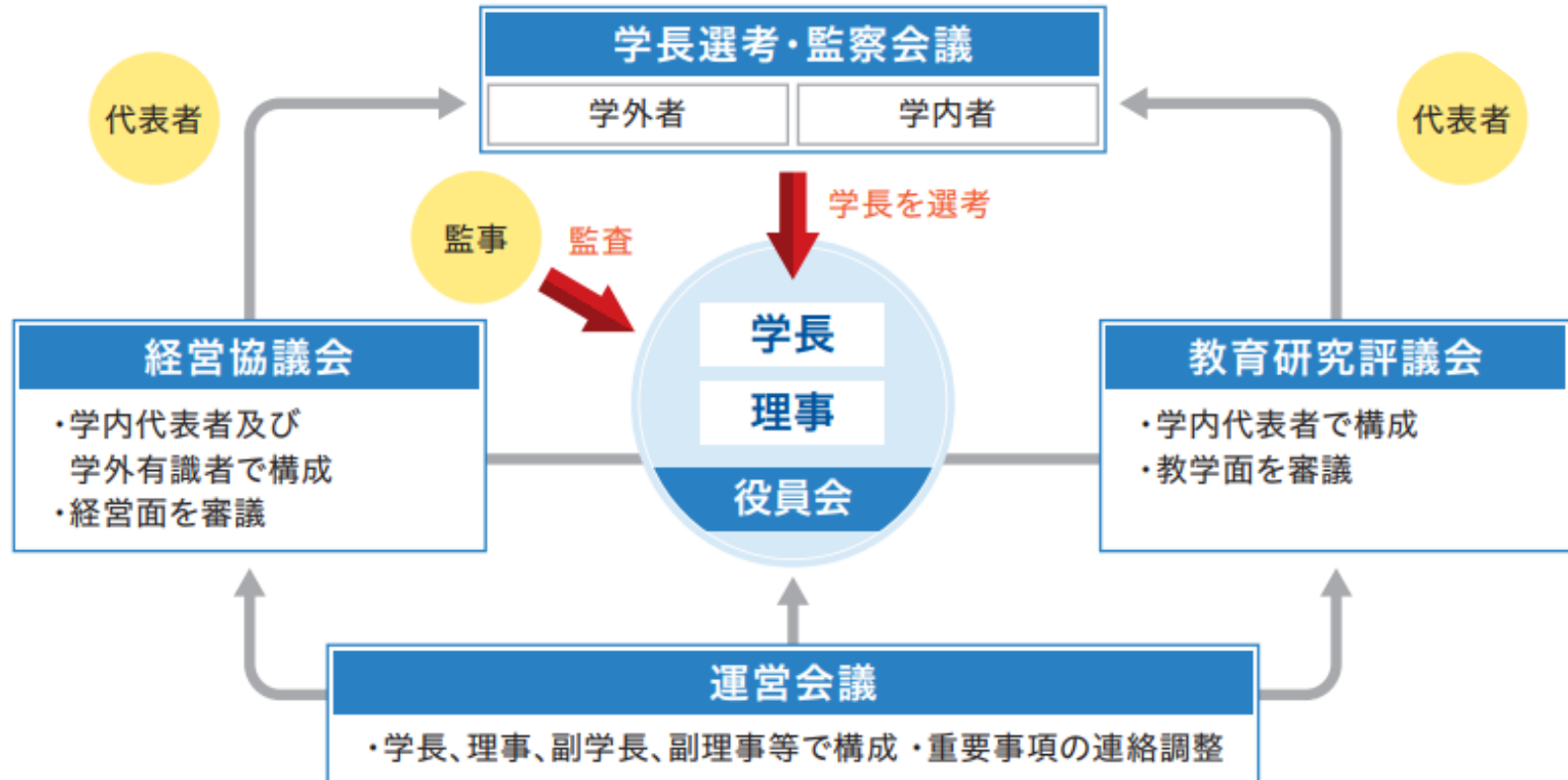


表彰状を手にする猪股副学長(左)と石原URA(右)

7 組織体制 | 自立性と透明性のあるガバナンス体制

ガバナンス体制 ステークホルダーから信頼される体制強化

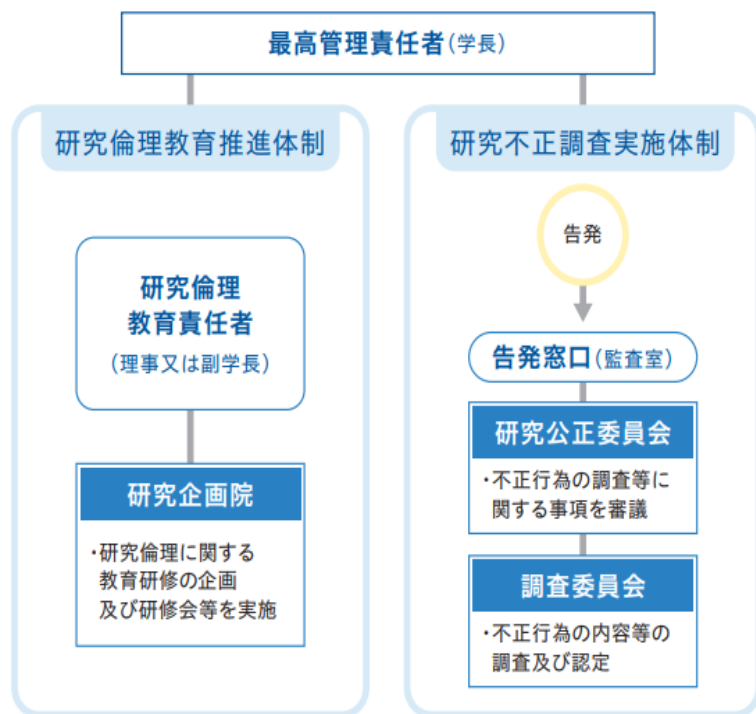
- ・学長のリーダーシップによる迅速な意思決定プロセスを構築
- ・適切な意思決定確保のため、役員会、経営協議会、教育研究評議会を設置
- ・学内の連絡調整機関として運営会議を設置



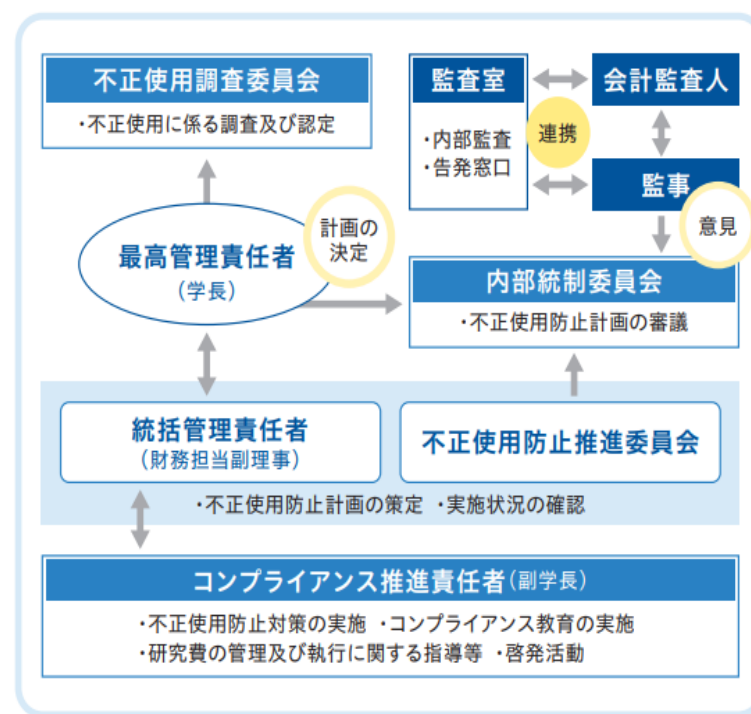
研究不正防止体制

- ・ 公正な研究活動及び適正な研究費の使用を進めるための体制を整備
- ・ 不正を行わないための教育・啓発活動にも重点を置き実施

研究活動における不正行為防止管理体制



研究費の不正使用防止管理体制



8 持続可能な**財政運営** | 2021年度財政状況など

大学運営の通信簿 損益計算書

コロナ禍ではありましたが、大学の使命である教育研究活動が活発に行われ
次なる時代へと持続的な成長に繋げた1年でした。



2021年度 損益計算書ハイライト



大学財政の診断書 貸借対照表

時代のニーズに沿った施設や設備環境を整え、
教育研究機能を最大化するための基盤を強化した1年でした。



2021年度 貸借対照表ハイライト

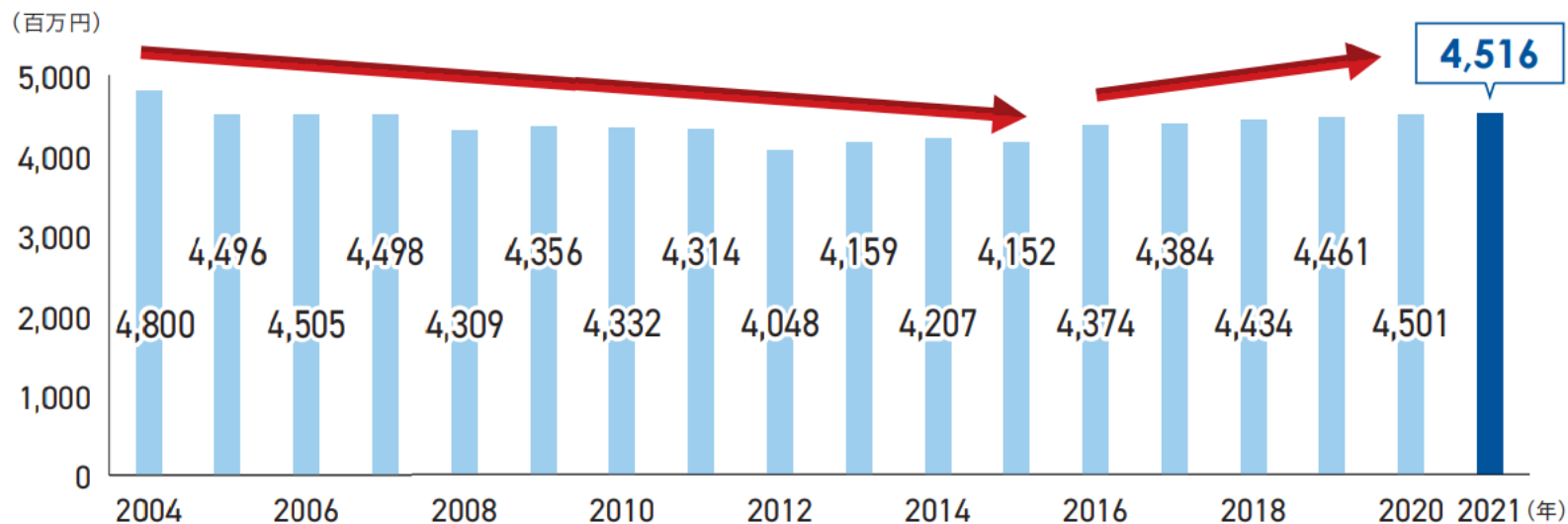
資産		
教育研究のための建物や設備など	350 億円	10 億円 ↑
寄付により取得した株式など	75 億円	→
現金や預金など	47 億円	3 億円 ↑
資産合計	473 億円	13 億円 ↑

負債		
返済の必要のない債務	178 億円	11 億円 ↑
未払金や将来支払うリース料など	30 億円	3 億円 ↑
負債合計	208 億円	14 億円 ↑
純資産		
国からの出資金など	265 億円	1 億円 ↓

運営費交付金収入の推移

国全体での運営費交付金は法人化以降削減が続き、本学もその影響を受けていました。しかし、創造工学教育課程の設置を柱として実施した、教育研究改革の推進をきっかけとして、近年は業務実績評価に基づく配分で高い評価を受けており、近年は増加傾向となっています。

運営費交付金収入の推移



教育コストについて

学生の年間授業料は約53万円ですが、大学が負担する教育コストはどのくらいでしょうか？
財務諸表の教育経費は、実は教育に使った物件費だけの金額です。
よって、教育に必要な教員人件費、図書館や情報設備などの管理経費を加えて、
教育コストを算出すると、以下のようになります。

教育コストの内訳

コスト内訳		(単位:百万円)
	2021年度	
教育経費	1,085	
教育研究支援経費・ 管理費その他	631	
教員人件費	1,501	
職員人件費	718	
合計	3,936	

教育経費の主な用途

- ▶ 授業料免除、学生への奨学金
- ▶ 教育用設備の整備・維持管理費
- ▶ 授業用の教材及び試料等
- ▶ 学生寮等の維持管理費



学生1人当たりの
教育コスト

約**68**万円/年

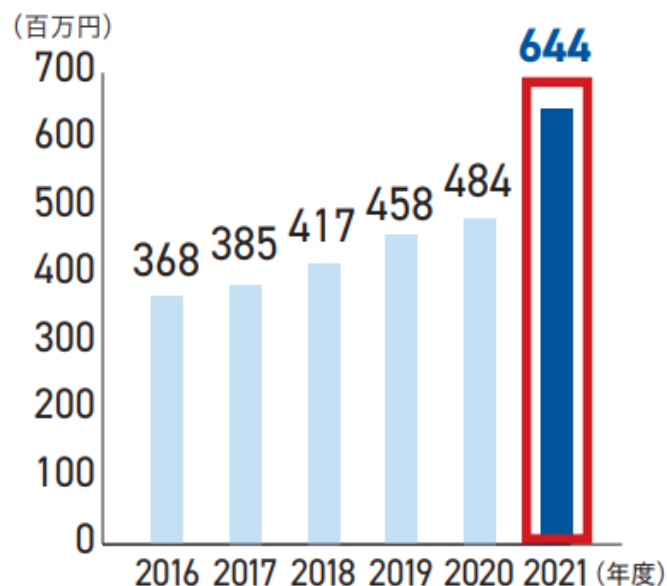
[参考]

1年間の授業料/約53万円

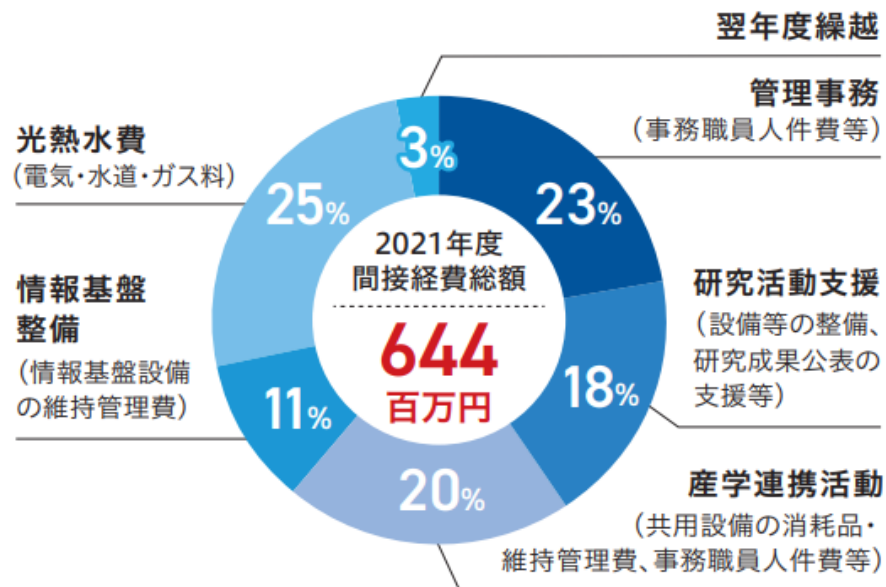
間接経費 受入額の推移と使途

間接経費とは、研究実施に必要な光熱水費や研究支援人件費などの管理経費のことです。
大学の経営基盤の強化・安定化を図り、研究を推進する上で非常に重要な役割を担っています。

間接経費受入額の推移



間接経費の使途・目的



寄付のお願い 名古屋工業大学基金事業

名古屋工業大学は、
産業界、地域社会そして卒業生の皆様から支持される魅力的な大学づくりを目指しています。
世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆様からのご寄付・ご支援をお願いいたします。

基金の種類と事業内容

一般基金

- ・学生への支援
- ・学術研究振興の助成
- ・社会貢献活動への支援
- ・国際交流の推進
- ・教育研究環境等の整備充実等

特定基金

あらかじめ用途を限定した特定の活動を支援

- ・ひとづくり未来基金
- ・若手研究者支援基金
- ・アートフルキャンパス整備基金
- ・課外活動等の支援基金
- ・その他の活動の支援基金

現物資産基金

- ・大学運営
- ・学生への支援
- ・教育研究活動への支援
- ・社会貢献活動への支援
- ・研究成果の普及及び活用の促進

ご寄付、ご支援はこちらから
本学公式ホームページ>名古屋工業大学基金ページ>名古屋工業大学に寄付する

WEB <https://www.nitech.ac.jp/kikin/donate/>



皆様からの寄付金は、本学の教育研究、社会貢献、国際交流などの活動支援に活用させていただきます。

9 ステークホルダーの皆様との**対話** | 質疑応答

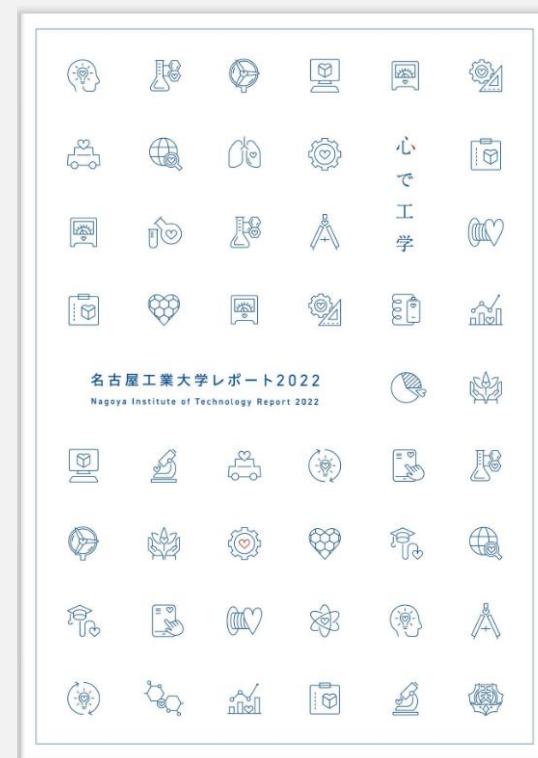
ご質問のある方はチャットにてお受けしております。
お気軽にご質問してください。

より詳しく 名工大の事が知りたい方へ

ステークホルダーの皆様に向けて、
「名古屋工業大学レポート2022」を発行しました。

本学の教育研究・社会貢献活動、
財務などの情報をわかりやすくお伝えし、
本学をご理解いただくための入り口となっております。

ぜひご覧ください。



詳しくは、
本学公式ホームページ>大学紹介>名古屋工業大学レポート

WEB <https://www.nitech.ac.jp/intro/report.html>

